



平成25年度特別支援教育研究センター事業報告

雑誌名	筑波大学特別支援教育研究
巻	9
ページ	93-101
発行年	2014-03
URL	http://hdl.handle.net/2241/00144236

平成 25 年度特別支援教育研究センター事業報告

1 研究開発事業

- ・特別支援教育の現職教員研修プログラムの効果を検証し、修正を図る。
- ・全国の特別支援学校等の現職教員研修に関するニーズ調査を行い、国内での現職教員研修プログラムの改善を図る。
- ・国内研修で得られた知見やこれまでの国際教育協力の成果を検証し、海外教育支援プログラムの改善を図る。
- ・附属学校教育局、附属特別支援学校 5 校、人間系・障害科学域との連携研究組織を構築し、教材や指導法の研究を連携して進める。学内の関連研究組織との研究連携についても推進を図る。
- ・「筑波大学特別支援教育研究」第 8 巻の発刊（平成 26 年 3 月）
- ・協力研究
 - ・文部科学省科学研究費基盤研究（A）（平成 25 年度～28 年度）
「グローバル・スタンダードとしての特別支援教育の創成と貢献に関する総合的研究」
研究代表：安藤 隆男
 - ・科学研究費補助金基盤研究（B）（平成 25 年度～27 年度）
超早期段階からの知的・重複・発達障害児の一貫した特別支援教育支援体制モデル研究
研究代表：藤原 義博
- ・文部科学省初等中等教育局委託事業（平成 25 年度）
 - ・特別支援学校のセンター的機能充実事業 学校教育における支援（教材・指導法）
受託：筑波大学附属特別支援学校 5 校、

2 理解啓発事業

- ・主催セミナー
平成 25 年 9 月 14 日（土）13：00～16：00 東京キャンパス文京校舎 50 名参加
第 16 回シリーズ：特別支援教育の伸展（1） 「サイバニクスと特別支援教育」
講演 筑波大学システム情報系 / サイバニクス研究センター
准教授 鈴木 健嗣 氏
- 平成 26 年 3 月 22 日（土）13：00～16：00 東京キャンパス文京校舎 160 名参加
第 17 回 シリーズ：特別支援教育の伸展（2）
「ICT の活用と特別支援教育」
附属特別支援学校 5 校、特別支援教育研究センター共催
- ・第一部 講演 「ICT の導入と新しい能力観の提案」
香川大学教育学部教授 坂井 聡 氏
- ・第二部 講演 「児童生徒の主体的な授業参加を促す ICT 等の支援ツールの活用」
筑波大学人間系教授 藤原 義博氏

3 教員研修事業

- ・現職教員研修事業の運営
現職教員研修生 5 名（北海道・千葉県・埼玉県・静岡県の各教育委員会からの推薦・派遣）

センター教員および局教員による講義（１０回）

センター教諭による演習（１５回）

実習・研修

附属学校における実習，専攻等での講義聴講

筑波大学大学院教育研究科特別支援教育専攻等の講義の聴講

・免許法認定公開講座の運営（第１欄，第２欄，第３欄）

７月２９日～８月９日 筑波大学東京キャンパス文京校舎

「特別支援教育の基礎理論」「視覚障害の理解」「聴覚障害の理解」「知的障害の理解」

「肢体不自由の理解」「視覚障害の指導法」「聴覚障害の指導法」「知的障害の指導法」

「肢体不自由の指導法」「障害児の心理・生理・病理・教育課程・指導法論」

のべ受講者数 ５０１名

・書籍等の出版への準備（講座 特別支援教育の改訂）

4 連携・コーディネート事業

〈学内〉

附属特別支援学校間の連携研究の推進

・「知的障害児・肢体不自由児への効果的な食育推進プログラムの開発」

（附属大塚特別支援学校，附属桐が丘特別支援学校）

・「特別支援教育におけるタブレット端末を活用した教材についての研究」

（附属桐が丘特別支援学校，附属視覚特別支援学校，附属大塚特別支援学校）

５部門会議の開催

５月，６月，７月，９月，１０月，１１月，１２月，１月，２月，３月

〈学外：国内〉

・国立大学法人障害児教育関連センター連絡協議会

〈学外：国際〉

・国際教育協力事業への協力

JICA 筑波本部「障がいのある子どものための授業づくり」プロジェクト

（平成２５～２７年度）

5 広報活動

１）センターパンフレットの作成（６月）

２）SNERC 通信の発行（５月，１０月，１２月，３月）

３）ホームページの運営および管理

6 運営及び各種委員会活動

- ・運営委員会の開催
- ・5 部門会議の開催
- ・スタッフ会議の開催
- ・各種委員会等
 - 研究推進会議
 - 国際教育推進委員会
 - 附属学校教育局情報環境委員会
 - 支援教育推進委員会
 - 普通・特別支援附属連携推進委員会
 - 免許状更新講習「東京地区」推進委員会
 - 附属学校教育局研修委員会
 - 広報戦略推進委員会
 - 附属学校将来構想検討委員会・特別支援教育の在り方 WG
 - 超早期モデル事業推進委員会
- (学外) 国立大学法人障害児教育関連センター連絡協議会

平成 26 年度特別支援教育研究センター事業報告

1 研究開発事業

- ・教材・指導法データベース構築事業の開発と発信
附属学校教育局、附属特別支援教育学校 5 校、人間系・障害科学域との連携研究組織を構築し、教材や指導法の研究を連携推進。
教材・指導法データベース試作版の閲覧を附属特別支援 5 校内で開始した。
- ・特別支援教育の現職教員研修のアンケート調査によるニーズを把握、整理し特別支援教育研究センター創立 10 周年記念セミナーで発表。
現職教員研修の充実に向けてのプログラムの改善に向けた検討。
- ・海外の研修生が国内研修で得られた知見やこれまでの国際教育協力の成果を検証し海外教育支援プログラムの改善にむけて協力。
- ・「筑波大学特別支援教育研究」第 9 巻の発刊（平成 27 年 3 月）
- ・協力研究
 - ・文部科学省科学研究費基盤研究（A）（平成 25 年度～28 年度）
「グローバル・スタンダードとしての特別支援教育の創成と貢献に関する総合的研究」
研究代表：安藤 隆男
 - ・科学研究費補助金基盤研究（B）（平成 25 年度～27 年度）
超早期段階からの知的・重複・発達障害児の一貫した特別支援教育支援体制モデル研究
研究代表：藤原 義博

2 理解啓発事業

（1）主催セミナー

- ・センター創立 10 周年記念セミナー
平成 26 年 12 月 14 日（日）13：30～16：30
筑波大学東京キャンパス文京校舎 134 講義室 150 名参加
記念講演
「これからの特別支援教育—センターと特総研との関わりから—」
独立行政法人国立特別支援教育総合研究所理事長 宍戸 和成氏
記念シンポジウム
「特別支援教育の萌芽と筑波大学特別支援教育研究センターの設置」
筑波大学名誉教授・初代センター長 齋藤 佐和氏
「特殊教育と特別支援教育とセンター
新たなものを作り出す共同活動としてのセンター」
筑波大学名誉教授・第 2 代センター長 前川 久男氏
事業報告
「現職教員研修への期待」
筑波大学特別支援教育研究センター教諭 山中 健二氏
「附属特別支援学校・センター・教育局の連携による
教材・指導法データベース事業」
筑波大学特別支援教育研究センター教諭 宮崎 善郎氏

- ・シリーズ第18回 特別支援教育の伸展（3）—情報の集約と発信—

平成27年3月27日（金）13：00～16：30

筑波大学東京キャンパス文京校舎 134講義室 138名参加

第1部

講演

「学習上の支援機器等教材の活用と普及」

国立特別支援教育総合研究所総括研究員

金森 克浩氏

事業報告

「附属特別支援学校・センター・教育局の連携による

教材・指導法データベース事業」

筑波大学特別支援教育研究センター教諭

宮崎 善郎氏

第2部

退職記念講演「聴覚障害とことば」

筑波大学人間系教授・特別支援教育研究センター長 四日市 章氏

3 教員研修事業

- ・現職教員研修事業の運営

現職教員研修生4名（千葉県・静岡県の各教育委員会からの推薦・派遣）

センター教員および局教員による講義（9回）センター教諭による演習（15回）

附属学校における実習、専攻等での講義聴講

- ・免許法認定公開講座の運営（第1欄、第2欄及び第3欄）

7月28日（月）～8月8日（金）筑波大学東京キャンパス文京校舎

「特別支援教育の基礎理論」「視覚障害の理解」「聴覚障害の理解」

「知的障害の理解」「肢体不自由の理解」「視覚障害の指導法」「聴覚障害の指導法」

「知的障害の指導法」「肢体不自由の指導法」

「障害児の心理・生理・病理・教育課程・指導法論」のべ受講者数 498名

- ・書籍等の出版への準備（講座 特別支援教育の改訂中）

4 連携・コーディネート事業

〈学内〉

- ・附属特別支援学校間の連携研究の推進

知的障害児・肢体不自由児への効果的な食育推進プログラムの開発

（附属大塚特別支援学校、附属桐が丘特別支援学校）

特別支援教育におけるタブレット端末を活用した教材についての研究

（附属桐が丘特別支援学校、附属大塚特別支援学校、附属視覚特別支援学校）

- ・5附属連絡会議開催

4月、5月、6月、7月、9月、10月、11月、12月、1月、2月、3月

〈学外：国内〉

- ・国立大学法人障害児教育関連センター連絡協議会との共催セミナー開催

平成27年3月27日（金）

〈学外：国際〉

- ・国際教育協力事業への協力

JICA 筑波本部「障がいのある子どものための授業づくり」プロジェクト

アフリカ7ヶ国 9名の研修生への学校参観、講義、演習協力

平成26年11月17日（月）～12月12日（金）

研修フォローアップのため、ケニア特別支援教育の視察

平成27年2月21日（土）～3月 1日（月）

5 広報活動

- 1) センターパンフレットの作成（6月）
- 2) SNERC 通信の発行（5月、10月、12月、3月）
- 3) ホームページの運営および管理
- 4) 「筑波大学特別支援教育研究センター創立10周年記念誌」発刊（12月）

6 運営及び各種委員会活動

- ・運営委員会の開催
- ・5 附属連絡会議の開催
- ・スタッフ会議の開催
- ・各種委員会等
 - 研究推進会議
 - 国際教育推進委員会
 - 附属学校教育局情報環境委員会
 - 支援教育推進委員会
 - 普通・特別支援附属連携推進委員会
 - 免許状更新講習「東京地区」推進委員会
 - 附属学校教育局研修委員会
 - 広報戦略推進委員会
 - 附属学校将来構想検討委員会・特別支援教育の在り方 WG

「筑波大学特別支援教育研究」編集規定

第1条 筑波大学特別支援教育研究センター(以下「センター」という。)は、研究誌を発行し、筑波大学特別支援教育研究(以下「研究誌」という。)と称する。

第2条 研究誌は、原則として年1回発行する。

第3条 研究誌には、以下に該当するものを掲載することとする。

- (2) センター事業に関連する、学術論文、実践報告、及びセンター報告(セミナー報告、センター事業報告、現職研修報告、特集等)。
- (3) 特別支援教育及び関連した領域の充実に寄与すると編集委員会(第5条参照)が認めたもの。
- (4) 学術論文は特別支援教育に関する未公刊の研究論文であることとし、別に定める研究誌執筆要綱に従って執筆する。

第4条 前条の論文等の筆頭執筆者は、以下に該当する者であることとする。

- (2) センターに籍を有する教員、附属学校教員、研修生・修了生および障害科学域と附属学校教育局教員。
- (3) 特別支援教育に関わる学校関係者、特別支援教育に関わる専門職にあるもので、編集委員会が認めた者。

第5条 研究誌の審査・編集のため、編集委員会(以下「委員会」という。)をおく。

- (2) 委員会には委員長を置き、センター長をもってあてる。
- (3) 委員長はセンター運営委員のうちから若干名の委員を指名し委員会を組織する。

第6条 編集事務を担当するために、編集幹事(若干名)を置く。

- (2) 編集幹事は、センター教員のうちから委員長が指名する。

第7条 研究誌に掲載を希望する者は、論文等を委員会に送付するものとする。

- (2) 投稿された論文等の採否は、委員会の合議によるものとする。
- (3) 委員会は、投稿された学術論文の審査について、編集委員以外の者にも査読を依頼する。

第8条 研究誌に掲載されたものは無断で複製あるいは転載することを禁じ、著作権はセンターに帰属するものとする。

附則:この規定は、平成18年2月1日から施行する。

附則:この規定は、平成20年3月1日から施行する。

附則:この規定は、平成22年4月1日から施行する。

附則:この規定は、平成24年4月1日から施行する。

平成 25 年度 特別支援教育研究センター運営委員会委員名簿

氏 名	職 名	適 用 条 項
◎四日市 章	特別支援教育研究センター長	第 5 条第 2 項第 1 号
甲 斐 雄一郎	附属学校教育局次長	第 5 条第 2 項第 2 号
藤 原 義 博	特別支援教育研究センター教授	第 5 条第 2 項第 3 号
長 崎 勤	特別支援教育研究センター教授	〃
左 藤 敦 子	特別支援教育研究センター准教授	〃
宮 崎 善 郎	特別支援教育研究センター教諭	〃
日 高 雄 之	特別支援教育研究センター教諭	〃
別 府 さおり	特別支援教育研究センター教諭	〃
吉 沢 祥 子	特別支援教育研究センター教諭	〃
沼 澤 聡 子	特別支援教育研究センター教諭	〃
澤 田 晋	附属視覚特別支援学校長	第 5 条第 2 項第 4 号
原 島 恒 夫	附属聴覚特別支援学校長	〃
(藤 原 義 博)	附属大塚特別支援学校長	〃
川 間 健之介	附属桐が丘特別支援学校長	〃
下 山 直 人	附属久里浜特別支援学校長	〃
伊 藤 僚 幸	附属聴覚特別支援学校副校長	第 5 条第 2 項第 5 号
高 橋 幸 子	附属大塚特別支援学校副校長	〃
園 山 繁 樹	障害科学域代表	第 5 条第 2 項第 6 号
	教育開発国際協力研究センター	
星 祐 子	附属視覚特別支援学校副校長	〃
西 垣 昌 欣	附属桐が丘特別支援学校副校長	〃
雷 坂 浩 之	附属久里浜特別支援学校副校長	〃
松 本 末 男	附属学校教育局教育長補佐	〃

・ ◎は委員長 ・ () は再掲

平成 25 年度 特別支援教育研究センター 5 部門会議構成員

附属視覚特別支援学校	高村 明良、左振 恵子、熊澤 彩子
附属聴覚特別支援学校	長岡 康彦、佐藤 文昭
附属大塚特別支援学校	安部 博志、吉井 勘人、若井広太郎
附属桐が丘特別支援学校	田丸 秋穂、加藤裕美子
附属久里浜特別支援学校	小曾根和子

平成 25 年度

特別支援教育研究センタースタッフ

センター長 四日市 章
 教 授 藤 原 義 博
 教 授 長 崎 勤
 准教授 左 藤 敦 子
 教 諭 宮 崎 善 郎
 教 諭 日 高 雄 之
 教 諭 別 府 さおり
 教 諭 吉 沢 祥 子
 教 諭 沼 澤 聡 子

平成 26 年度 特別支援教育研究センター運営委員会委員名簿

氏 名	職 名	適 用 条 項
◎四日市 章	特別支援教育研究センター長	第 5 条第 2 項第 1 号
甲 斐 雄一郎	附属学校教育局次長	第 5 条第 2 項第 2 号
柘 植 雅 義	特別支援教育研究センター教授	第 5 条第 2 項第 3 号
岡 典 子	特別支援教育研究センター教授	〃
左 藤 敦 子	特別支援教育研究センター准教授	〃
宮 崎 善 郎	特別支援教育研究センター教諭	〃
山 中 健 二	特別支援教育研究センター教諭	〃
阿 部 崇	特別支援教育研究センター教諭	〃
吉 沢 祥 子	特別支援教育研究センター教諭	〃
小曾根 和 子	特別支援教育研究センター教諭	〃
澤 田 晋	附属視覚特別支援学校長	第 5 条第 2 項第 4 号
原 島 恒 夫	附属聴覚特別支援学校長	〃
(柘 植 雅 義)	附属大塚特別支援学校長	〃
川 間 健之介	附属桐が丘特別支援学校長	〃
下 山 直 人	附属久里浜特別支援学校長	〃
星 祐 子	附属視覚特別支援学校副校長	第 5 条第 2 項第 5 号
伊 藤 僚 幸	附属聴覚特別支援学校副校長	〃
高 橋 幸 子	附属大塚特別支援学校	〃
西 垣 昌 欣	附属桐が丘特別支援学校副校長	〃
雷 坂 浩 之	附属久里浜特別支援学校副校長	〃
柿 澤 敏 文	障害科学域代表	第 5 条第 2 項第 6 号
	教育開発国際協力研究センター	
松 本 末 男	附属学校教育局教育長補佐	〃

・ ◎は委員長 ・ () は再掲

平成 26 年度 特別支援教育研究センター 5 附属連絡会議

附属視覚特別支援学校	浅野 慎子、内田 智也、左振 恵子
附属聴覚特別支援学校	長岡 康彦、佐藤 文昭
附属大塚特別支援学校	安部 博志、森澤 亮介、若井広太郎
附属桐が丘特別支援学校	田丸 秋穂、加藤裕美子
附属久里浜特別支援学校	沼澤 聡子

平成 26 年度

特別支援教育研究センタースタッフ

センター長 四日市 章
 教 授 柘 植 雅 義
 教 授 岡 典 子
 准教授 左 藤 敦 子
 教 諭 宮 崎 善 郎
 教 諭 山 中 健 二
 教 諭 阿 部 崇
 教 諭 吉 沢 祥 子
 教 諭 小曾根 和 子